

2011年オフィシャルルール・改正

ルールブック	1	アピールプレイ	1-2項(P9)	ボールデッド時のアピールプレイは、競技場内で行う	
	2	ブロックボール	1-10項(P11)	ブロックボールの説明に、2項追加	
	3	女性の投球距離	2-3項(P23)	女性の投球距離を13.11mに改正	
	4	競技用具	3-6項(P37)	今まさに使用している用具	
	5	用具の放置	3-6項(P37)	球が攻撃側の放置した競技用具以外の用具に触れたとき	
				1 ボールデッド	
				2 プレイの対象となった走者がアウト。	
				3 その他の走者は、ボールデッド時に占めていた塁に戻る。	
				4 プレイの対象となった走者がはっきりしない場合はすべての走者がボールデッド時に占めていた塁に戻る。	
				球が守備側の放置した競技用具以外の用具に触れたとき	
1 ボールデッド					
2 投球が触れた時は、投球時に占めていた塁を基準に1個の安全進塁権を与える。					
3 送球が触れた時は、野手の手を球が離れた時に占めていた塁を基準に2個の安全進塁権を与える。					
6	打順表	4-2項(P40)	打順表に記載のない控え選手は、試合に出場することもベンチ入りすることもできない。		
7	DP違反	4-5項(P42)	FPがDP以外の打順で出場した場合は、監督及び違反者が退場となる。		
8	プレイヤーのマナー	4-8項(P44)	競技場施設内では、指定された場所以外で喫煙してはならない。		
9	投手交代時の打ち合わせ	5-8項(P51)	投手交代前後の打ち合わせは、打ち合わせにカウントしない。		
競技者必携	1	球審の基本動作			
		1	ストライクコール	P70	声と同時にストライクのジャッジを行う。
		2	オーバーアクション	—	見逃し三振の場合、ストライクのコールを行った後、オーバーアクションを行う。
	3	ファウルボール	P95	明らかなファウルボールは、コール・ジャッジ共に行わなくてよい。	
	2	塁審の基本動作			
1		明らかなアウト	—	明らかなアウトの場合は、1アクションでよい。	
	2	ファウルボール	P95	明らかなファウルボールは、コール・ジャッジ共に行わなくてよい。	

